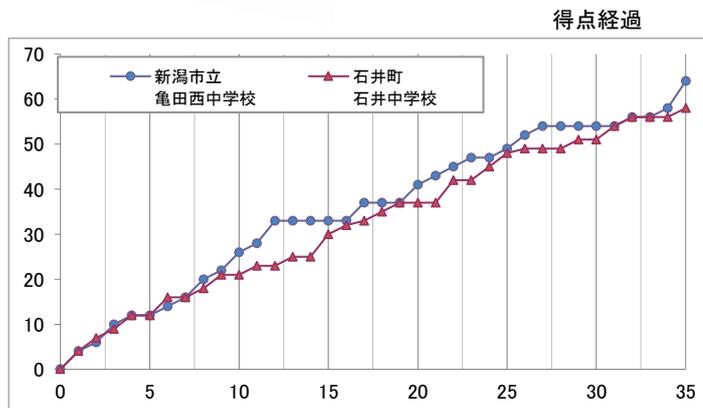




大会名	平成29年度 全国中学校体育大会 第47回 全国中学校バスケットボール大会																
会場	沖縄市体育館																
日時	2017年8月23日(水)	16:10															
コート	OBコート 第6試合																
カテゴリー	男子予選リーグFブロック																
主審	比嘉 涼太	(沖縄県)															
副審	須藤 健吾	(北海道)															
TEAM A	TEAM B																
亀田西 (新潟県)	64 ○	石井 (徳島県)															
	<table border="1"> <tr><td>20</td><td>1st</td><td>18</td></tr> <tr><td>13</td><td>2nd</td><td>14</td></tr> <tr><td>14</td><td>3rd</td><td>13</td></tr> <tr><td>9</td><td>4th</td><td>11</td></tr> <tr><td>8</td><td>OT</td><td>2</td></tr> </table>	20	1st	18	13	2nd	14	14	3rd	13	9	4th	11	8	OT	2	58 ●
20	1st	18															
13	2nd	14															
14	3rd	13															
9	4th	11															
8	OT	2															



BOXスコア

TEAM A		新潟市立 亀田西中学校						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	佐藤 要 (CAP)	×	7	1	2	0	2	
5	山際 爽吾	×	29	0	14	1	2	
6	佐藤 孝樹	×	10	0	5	0	3	
7	小嶋 渉太	×	8	1	1	3	0	
8	佐藤 渉瑛	DNF	0	0	0	0	0	
9	大武 幸広	/	0	0	0	0	2	
10	熊倉 颯汰	/	2	0	1	0	0	
11	齋藤 洸介	DNF	0	0	0	0	0	
12	横山 拓海	DNF	0	0	0	0	0	
13	柴野 玲来	DNF	0	0	0	0	0	
14	宮川 大和	×	8	0	4	0	4	
15	熊倉 脩	DNF	0	0	0	0	0	
16	長島 洋佑	DNF	0	0	0	0	0	
17	塚野 稜生	DNF	0	0	0	0	0	
18	長谷川 颯	DNF	0	0	0	0	0	
コーチ	佐藤 善也						0	
合計			64	2	27	4	13	

TEAM B		石井町 石井中学校						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	中野 輝希 (CAP)	×	10	0	3	4	2	
5	石井 湧大	×	12	2	2	2	4	
6	青木 宏輔	×	3	0	1	1	2	
7	福田 健人	×	17	0	8	1	1	
8	熊谷 楓也	×	10	2	2	0	3	
9	中野 虹輝	DNF	0	0	0	0	0	
10	氏久 侑真	/	0	0	0	0	0	
11	北原 輝昂	DNF	0	0	0	0	0	
12	田中 廉	DNF	0	0	0	0	0	
13	四宮 諒也	/	6	2	0	0	1	
14	青木 大輔	DNF	0	0	0	0	0	
15	中野 友成	DNF	0	0	0	0	0	
16	野田 海心	DNF	0	0	0	0	0	
17	川内 太陽	DNF	0	0	0	0	0	
18	北谷 莉久	DNF	0	0	0	0	0	
コーチ	藤浦 圭吾						0	
合計			58	6	16	8	13	

×…スターター /…出場 DNF…未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

新潟代表亀田西と徳島代表石井は両者とも予選リーグ1位を賭けた2戦目。両者ともハーフマンツーマンDefで試合開始。亀田西は#5のドライブインを中心に得点を重ねるがチームファウルも多く、石井にフリースローを与えてしまう。石井は#4#5のフリースロー、#7のミドルシュートで得点を重ね1Q20-18で亀田西リードで終了。
 2Q立ち上がり、亀田西は#5、#6、#7の気迫あるプレイで、残り3分45秒で33-23と10点リード。このまま突き放すかと思われたが、残り2分、石井は#5、#7を中心に速攻とした速攻と速いパス回しで猛追し35-32で前半終了。
 3Q開始から両者とも果敢に攻めるがシュートが入らず、4分30秒まで得点が動かない。石井#8のレイアップで得点が動き始め、亀田西#4、#5、#14のインサイドプレイ。石井#5、#13の3Pシュート等で一進一退を繰り返し47-45で終了。
 4Q開始1分、石井#8の3Pで1点リードするが、亀田西は#4、#5、#6の連続シュートで54-49と突き放し、石井は堪らずタイムアウト。両者得点を重ねた後、石井#13が3Pを決め、残り40秒で56-54と1ゴール差に追いつく。亀田西のスローインミスで石井ボールとなり、#5のシュートで56-56の同点で延長突入。
 延長戦は両者とも緊張から動きに硬さがあったが、開始1分過ぎ、亀田西#14のシュートから3連続得点により64-58で亀田西が逃げ切った。